

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ハッジバッジ
------	--------

公表日 令和 8年 2月 27日

利用児童数 14名

回収数

11名

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10		1		せまいと思うのですが、もうドリームリフターと合併するので大丈夫です。	ご意見ありがとうございます。 愛知県の基準に準じお子さま一人に対し3㎡必要とされており、ハッジバッジは10名定員なので30㎡必要となりますが、現在活動スペースは4箇所・合計㎡数は108.7㎡となっています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9			2		配置基準に準じ常勤換算で2名以上の職員配置は守っていますが、加配職員が配置出来るといいですね。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11					R8.1月より医療的ケア児を受け入れるため床などの安全面に配慮したバリアフリー化を行いました。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					お子さまの受入れ前後には清掃を行うなど、清潔な空間や環境設定に努めています。また活動に合わせて必要な準備をしています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11					保護者さまや相談事情からの情報やアセスメントの内容を基にお子さまの特性を理解し、職員間で情報共有をしながら特性に合わせた工夫をしています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					支援プログラムはホームページにて公表していますので、ご覧ください。R8.1月より事業内容を変更していますので、これからまた見直しをしていきます。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					保護者さまからのご意見と共にお子さまからも目標やニーズを聞き取り作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					ご本人を中心にご家庭や関係機関と連携し支援を行い、個別支援計画に項目を反映し、計画に基づいた支援に努めさせて頂いています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					個別支援計画に基づいて日々の支援を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11					個々の目的に合わせて年間計画に基づき、月や週で予定を立て活動を行っています。活動を継続することによって、達成できることもあるため、あえて固定している内容もあります。連絡帳や送迎時だけではお伝えが不十分で申し訳ありません。ご不明な点はいつでもお気軽にお問い合わせください。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	2	1	3		児童クラブや児童館との交流はありませんが、犬山市スポーツ推進委員会主催の仲よしポッチャ大会や仲良しわんスポ交流会などに参加させて頂き、地域の子どもさんと関わる良い機会をいただいています。今後も交流できる機会を増やしていきたいです。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					利用契約の際に重要事項説明書や契約書にて説明させて頂いております。支援内容や活動内容につきましては、連絡帳等でお伝えさせて頂いておりますが、書ききれないこともありますので、何でもお気軽にご連絡頂けたら幸いです。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					個別支援計画は保護者さまやお子さまから聞き取った課題やニーズをもとに作成し、作成した内容を保護者さまにご確認頂いた上で同意のサインを頂いています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11					事業所では、保護者に向け、座談会に参加する機会を提供したり、紙面にて情報提供を行っています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	11					個別支援計画の面談時に子どもの状況や課題・目標について保護者様と情報共有したり、日頃の送迎時や、普段の会話の中などでお話ししたり、必要に応じてお電話などさせて頂き、お伝えさせて頂いております。何かありましたら遠慮なくご連絡ください。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11				目標達成! と思っても、成長に合わせて次の課題が見えてくることもありますね。そんな時は、職員も一緒に悩ませてください。様々な角度から見ると新しい発見ができるかもしれません。いつでもご連絡お待ちしております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11				常に保護者さまやお子さまの立場に立って考え支援にあたるよう心がけています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11				ファミリータイズというのが保護者会です。コロナ禍は行事は自粛しておりましたが、令和5年度より家族遠足やボーリング大会など保護者の皆さまが関わり合える様々な行事を再開しております。行事のお知らせは利用予定表やお手紙等でお知らせしていきますので、その際にはぜひご参加ください。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11				お子様の成長に伴うご相談はいつでもお受けしていますので、遠慮なくお申し付けください。また、苦情に関するお問い合わせもいつでも対応させていただきます。小さなすれ違いが大きくなる前にどんなことでもご指摘ください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11				いつもと違う様子の時等、保護者様へその日の内にご連絡するよう心掛けてはおりますが、良い届かないところや言葉のすれ違い等ありましたらお許しください。ご家庭等で、お子様が不安に感じている姿があった時には情報の共有をさせていただきます。どんなことでもご連絡お待ちしております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	1		1	LINEでは、連絡事項や活動内容を写真付きで送っています。ファミリータイズLINE登録がまだお済みでない方は職員にお申し付けください。ホームページもリニューアルいたしましたので、覗いてみてください。尚、ホームページ内のファミリータイズのパスワードをご存じない保護者さまは職員までお問い合わせください。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					個人情報は十分に注意して取り扱っております。学校等の関係機関との連携の際には、保護者様に同意書を頂いた上で、情報を共有する事がございます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1			緊急時、感染時のマニュアル（ぼんぼこネットワークの安全対策）は玄関ホールに用意してありますのでお時間がある時にはご確認ください。また緊急時には直接のご連絡をしたり、感染対策に対するお手紙をその都度配布させて頂いております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9			2	月1回、地震や火事を想定して避難訓練の実施をしています。今年度も親子参加で犬山市防災交通課の職員さんのお話を聞いたり、防災用テントやトイレの体験を行いました。また、防災食を食べてみたり、防災グッズを製作してみたりもしています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11				安全計画を作成し、職員間で危険箇所を周知することで、安全の確保に努めています。また、活動によって危険な箇所はマットなどで覆うなどして安全確保に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11				自分でかいて出血することが多いので特に気にしてないです。事故発生時には、フロチャートを掲示しており、慌てずに必要な対応ができるように配慮しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11				子どもたちが自分たちの居場所だと認識していける環境を目指し、その中で豊かな経験ができつつ、安心して楽しく通うことが出来る事業所であり続けることを、目指していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11				ハジバジでは、小集団の中でルールを守って楽しく遊ぶことや友だちとの関わり方を身につける等の目標や課題のためにどんな力が必要かを、保護者様と一緒に考えていきたいと思っています。子どもさんにとっては厳しいこともあるかもしれませんが、理由を理解することでご本人の力へと変えていってもらえるようにしていきたいと思っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				療育内容の充実ができるよう努めています。これからもよろしくお願致します。